

# 令和3年第3回定例会(9月議会)の概要



中津市議会議員 大塚正俊



令和3年9月議会は、8月31日から9月29日の30日間開催されました。令和3年度一般会計補正予算等の予算議案8件、令和2年度一般会計決算等の認定議案12件、条例議案6件、報告5件、その他議案2件、請願1件、意見書3件、決議1件の計38件が上程され、請願1件、意見書2件、決議1件の議案を否決し、その他の議案等は原案どおり可決しました。

なお、令和2年度一般会計決算等の認定議案12件は継続審査とし、12月議会で採決されます。

# 令3年9月議会一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

## 1. 市民の命と財産を守るために為すべきこと

- ①浸水想定区域内にも避難所の設置を
- ②広域避難ルート確保を
- ③避難行動要支援者の命を守るために
- ④命と財産を守るための建築制限



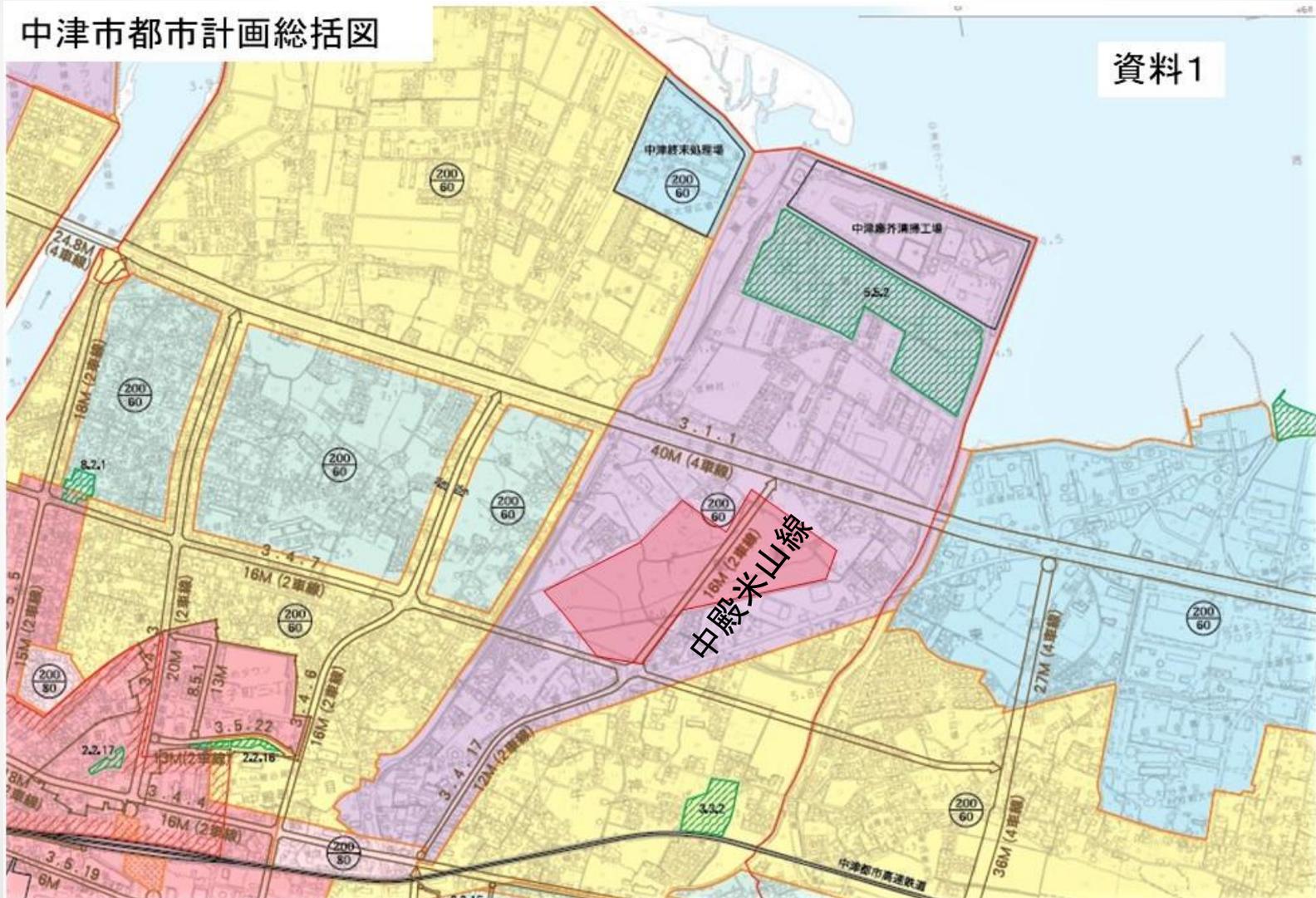
## 2. 蛸瀬地域の準工業地域の土地利用の促進に向けて

- ①蛸瀬地域を準工業地域に指定した理由
- ②(都)中殿米山線の位置づけと整備の意義
- ③(都)米山公園の整備計画の見直し

# 一般質問における参考資料

中津市都市計画総括図

資料1





# 令和3年9月定例議会で決まったこと。【抜粋】

## 1. 令和3年度一般会計補正予算(第4・5号)

補正額9億4,395万円(補正後予算額433億668万円)

### □リサイクル推進事業；137万円

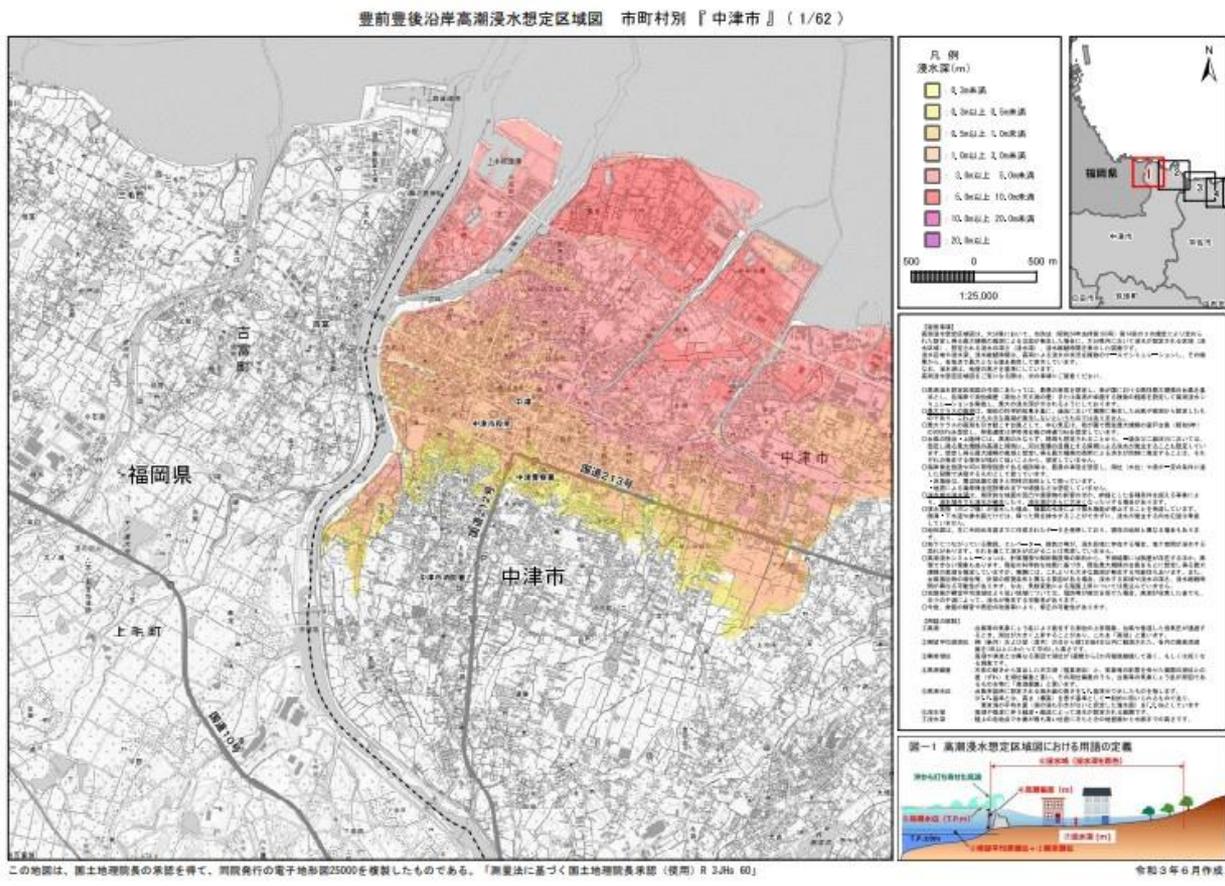
- ・ 生ごみキエーロ製作委託料の増額  
(100台⇒150台)
- ・ 販売価格
  - 大サイズ(足付き) 5,000円
  - 中サイズ(足付き) 4,000円
  - 小サイズ(キャスター付き) 4,500円
- ・ 生ごみコンポスト化容器購入費補助金の増額(30台⇒60台)  
補助金額2500円/台



【問合せ先】 中津市クリーンプラザ (電話0979-24-5374)

# □防災管理事業；506万円

- ・大分県の高潮浸水想定区域の指定に伴い、中津市版の高潮ハザードマップを作成
- ・該当する地域には、ハザードマップを配付



大分県高潮浸水想定区域



## □水産業振興事業；800万円

(新型コロナウイルス対策関連)

- 新型コロナウイルス感染拡大により収入が減収している漁業関係者の漁業操業燃料代を支援
- 漁協組合員に対する燃料購入費の50%を補助（対象期間 R3年10月～R4年3月）

※中津市の6・7月魚価の状況は、対前年比約3～4割の減（全国約2割の減、関西圏約3割減）



小祝漁港

## □観光宣伝活動事業；420万円

### (新型コロナウイルス対策関連)

- ・アフターコロナを見据えた”新たな旅のカタチ”をR4年度以降に商品化するため、ターゲットを絞ったモニターツアーを企画・実施・実証する観光協会への補助金

#### 【モニターツアーの概要】

- ①農林業体験ツアー（モニター8名×2回予定）
- ②里山体験ツアー（モニター6名×3回予定）
- ③体験女子ツアー（モニター8名×6回予定）
- ④ふるさと納税を活用したオンラインツアー  
(モニター15名×4回予定)



## □空家等適正管理推進事業；750万円

- ・危険空家等の除却経費に対する補助金の申請件数の増に伴う増額  
(15件→30件)
- ・50万円／件、補助率1／2

【問合せ先】 建築指導課（電話0979-22-1111）



危険な空き家を解体(下正路)2021.9.6

## □がんばる中小企業者等緊急応援金；2億2,289万円

### (新型コロナウイルス対策関連)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況となっている市内中小企業者等の事業継続を支援
- ・ 補助対象者：令和3年8・9月の売上合計が、前年又は前々年同期比で20%以上減少した中小企業者等（約1,700事業所）
- ・ 補助金額：法人20万円（上限）、個人10万円（上限）

※申請方法は、[「市のホームページ」](#)をご覧ください。



閑散とした日の出町商店街

## □安心はおいしいプラス認証奨励金事業；1,250万円 (新型コロナウイルス対策関連)

- ・感染防止対策を行い、大分県の「安心はおいしいプラス」の認証を受けた飲食店を支援
- ・対象事業者数：250事業所
- ・奨励金額：5万円／店舗

※申請方法は、[「市のホームページ」](#)をご覧ください。



## □道路災害復旧事業；6,190万円

(台風9号・8月豪雨関連)

- ・復旧工事（三光：八面山線、耶馬溪：山浦線）、土砂等撤去、路面洗堀等による修繕等37件



被災した市道八面山線

## □農地及び農業用施設災害復旧事業；3,230万円

(台風9号・8月豪雨関連)

- ・復旧工事（本耶馬溪2件、山国1件）、土砂等撤去・水路崩壊による修繕、農地災害復旧工事補助金等63件



被災した農地(本耶馬溪今行)

## □河川堤防災害復旧事業；3,870万円

(台風9号関連・8月豪雨関連)

- ・復旧工事（山国・毛谷村川）、土砂等撤去、護岸・石積崩壊による修繕等36件

## □体育施設災害復旧事業

；2億500万円（8月豪雨関連）

- ・三光総合運動公園陸上競技場トラック改修工事



ゴムが浮いた陸上トラック

## 2. 条例の制定、一部改正(抜粋)

### □中津市職員定数条例の一部改正

- 病院事業の職員定数を「390人」から「410人」に変更
- 中津市民病院の医療体制を強化のため、薬剤師及び理学療法士等の医療職員を増員する。

### □中津市立中津市民病院及び小児救急センター使用料及び手数料条例の一部改正

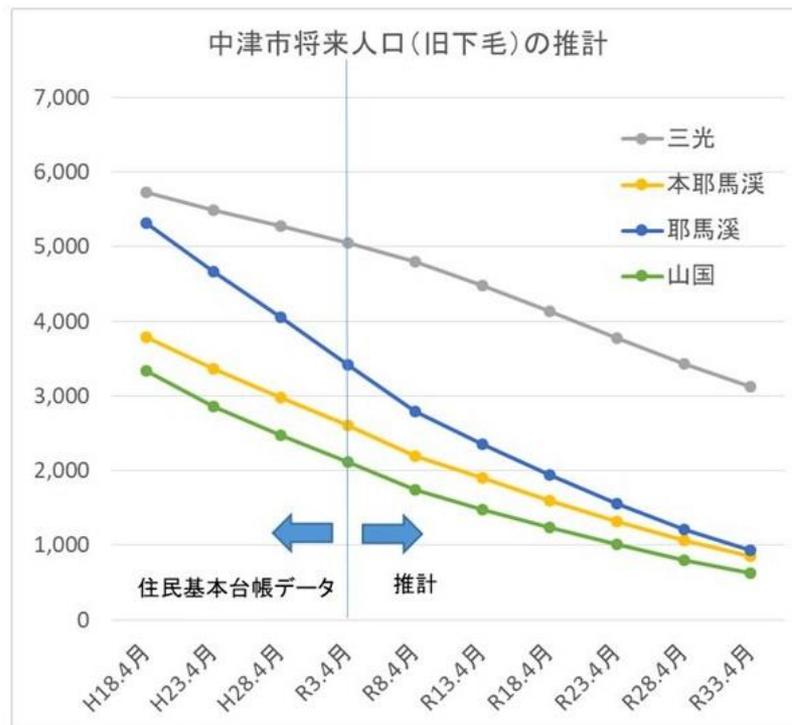
- 市民病院の分娩料を4,000円引き下げ
- 診療時間内分娩の場合  
「146,000円」⇒「142,000円」



### 3. 中津市過疎地域持続的発展計画書の策定について

- 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、令和3年～7年度の計画書を策定
- それぞれの地域の特性に配慮したきめ細やかな対応や地域間連携をより高める施策を展開することで市域全体の一体的な振興を図るとしています。

旧市町村ごとの人口の推移と推計(中津市住民基本台帳データR3.4.1現在)



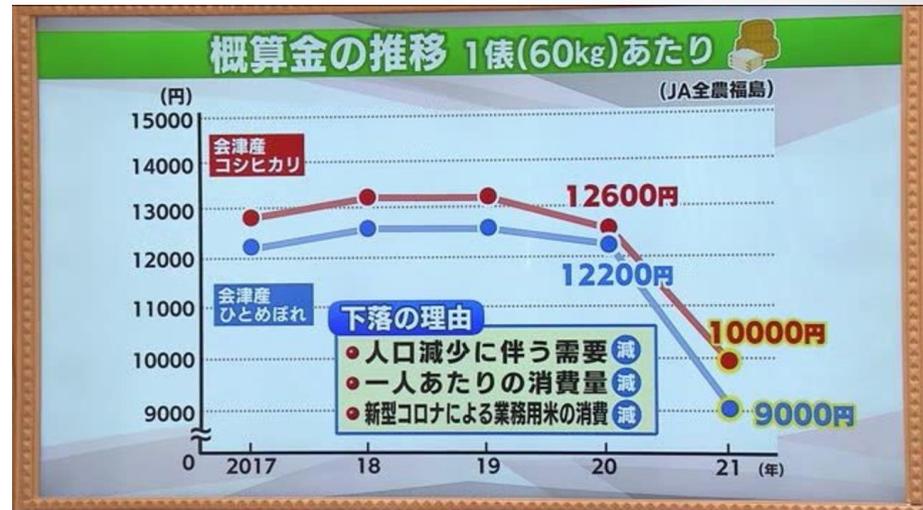
人口推計プログラム(島根県中山間地域研究センター)で推計

#### 【私の考え】

中津市全体の一体的な振興では、過疎化の解消は難しい。旧町村ごとに歩んできた歴史や文化、風土が異なるため、支所ごとに独自性をもった振興ビジョンを別途作成し、重点施策を推進すべきと考えます。

## 4. 請 願

- ・ コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策の意見書提出を求める請願 【不採択】



### 【請願項目】

1. コロナ禍の需要縮小による過剰在庫を政府が緊急に買入れ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。
2. 政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困難者・学生などへの食料支援で活用すること。
3. 国内消費に必要なのない外国産米（ミニマムアクセス米）の輸入を、当面、国産米の需給状況に応じた輸入数量調整を実施すること

※私たちの会派は賛成しました。

## 5. 決 議

- ・新型コロナの感染急拡大を抑えるために中津市でも抗原検査センター設置を求める決議【否決】

※私は、以下の理由で決議に反対しました。

市内では、すでに濃厚接触者に対する検査体制は整備されており、風邪やコロナ特有の症状があった場合には病院で受け入れが可能な体制も出来上がっています。無症状で感染が心配な方は、宇佐市の抗原検査センターを利用することをお勧めします。現在、市は応分の負担について宇佐市と協議中しています。

また、市では濃厚接触者とならなかつた関係者に対して、抗原検査キットを配付する体制の構築を進めており、現段階で市内に検査センターを設置する必要性は低いと考えます。

発熱のある方、かぜ症状のある方のご来場はご遠慮願います。  
医療機関へのご来場をお願いします。

10分程度 予約不要 誰でもOK

新型コロナウイルス  
**抗原検査**  
**検査料無料**

綿棒で鼻をぬぐうだけの簡単な検査です

12:00 ~ 19:00 最終受付 18:30

※住所・氏名が確認できる免許証等が必要です。  
※高校生以下の方は保護者同伴でご来場願います。  
※陽性の場合のみ、30分以内にご連絡します。

**うさ抗原検査センター**  
宇佐市四日市  
ワタナベ薬局本店裏  
(サンリブ駐車場跡地)

宇佐市・宇佐商工会議所

## 6. 意見書

① コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書  
【可決】

② 新型コロナウイルス感染症対策に対し、緊急事態宣言の発出等、蔓延防止対策を求める意見書  
【否決】

③ 大分県主要農作物等種子条例制定を求める意見書  
【否決】

※②③の意見書は、私たちの会派で提出しましたが、否決されました。



会派から議長に種子条例制定を求める請願署名を提出

## 7. 自由討議

### (1) 人口減少、高齢化社会にあって地域が抱える様々な課題の解決に向けての方策について

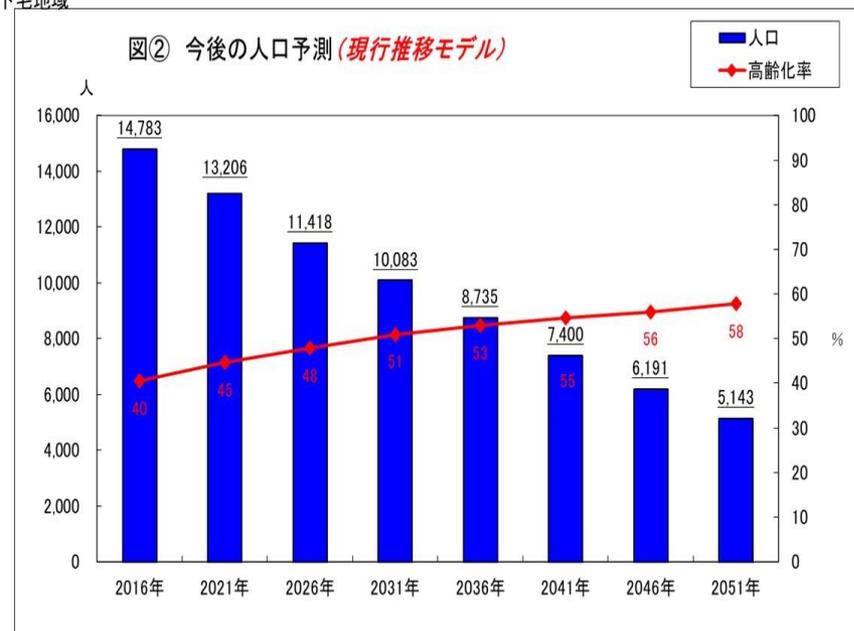
- 一次産業を中心とした後継者問題と産業振興の課題、その解決策
- 道路愛護などボランティアによる活動の限界とその解決策
- 伝統行事、祭りなどの継承の課題とその解決策

#### 【私の考え】

旧下毛の人口は、平成17年からの15年間で25%以上減少しています。新たな施策を打たなければ15年後には半分になってしまいます。

市町村合併によって人口減少が加速化しており、「産業を興す」取り組みと「移住の促進」を両面から取り組んでいく必要があります。

旧下毛地域



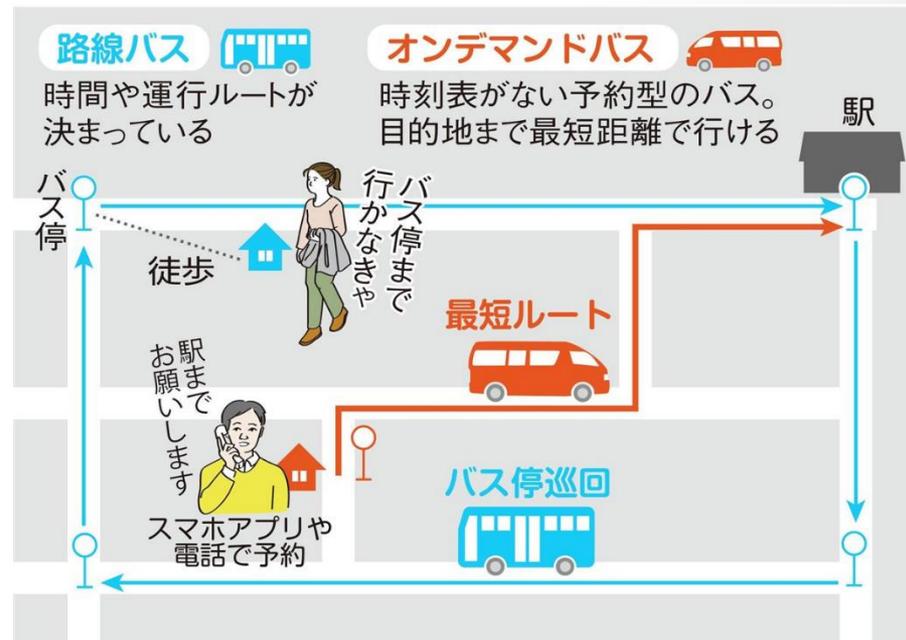
## (2) 高齢者の移動手段の確保について

- ・ 運転免許保有者数の推移及び交通事故件数
- ・ 公共交通網の環境整備の必要性について
- ・ 移動手段の拡大について（具体例等）

### 【私の考え】

高齢者の免許返納と合わせて、高齢化社会の中で、ドアツウドアのデマンドタクシーの導入が急務と考えています。

民間バス路線との調整が必要となりますが、バス路線のない北部校区から試験的に実施してはどうかと考えています。



### (3) 抗原検査センター設置について

- 宇佐市の検査センターに多くの中津市民が行っている。
- 自費で検査キットを購入すると1回分3,000円～4,000円（抗原検査）、10,000円以上（PCR検査）と高額となり、経済的な負担が大きいので公費で負担する必要がある。



#### 【私の考え】

コロナ感染防止対策には、ワクチン接種が効果的であり、接種による副反応等のデメリットやメリットを市民にもっと周知する必要があると考えます。

すでに、中津市内では、濃厚接触者に対する検査体制は整備されており、風邪やコロナ特有の症状があった場合には病院で受け入れが可能な体制も出来上がっています。無症状で感染が心配な方は、宇佐市の抗原検査センターを利用することをお勧めします。ただし、中津市が応分の負担をすることが前提です。

また、市では濃厚接触者とならなかつた関係者に対して、抗原検査キットを配付する体制の構築を進めており、現段階で中津市内に検査センターを設置する必要性は低いと考えます。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。



“より速く、より高く、より強く、共に(together)”

五輪のモットーに「共に」が加わる

9月5日、東京パラリンピックが終わりました。東京オリンピックは8月8日に終了。コロナ禍のもとでの開催には大きな疑問も持たれました。特に、政府は緊急事態宣言を行いつつオリンピックを開催したので人々の気が緩み、新型コロナウイルス感染者の増大につながったという見方は多数です。

とはいえ、オリンピック、パラリンピックに参加した選手達は、私たちに沢山の感動を与えてくれました。

特に、障害を感じさせず、信じられない態勢で躍動する選手たちを見ると、改めてパラアスリートの皆さんへの尊敬の念を抱かずにはいられません。また、アスリートの競技を支える同伴者や介助者、そして支援者や企業の存在の重要さにも気づかされました。

今回のオリンピックが、アスリートだけでなくすべての障がい者に対する理解を深め、今後の共生社会の実現につながってくことを願っています。

### 編集後記 (ひとりごと)

8月に3人目の孫が生まれました。コロナ禍で会うこともままならず、送られてくる写真や動画で孫の成長を楽しんでいます。コロナが収束し、自由に里帰りできる日々が早く戻ってくることを願っています。(まさとし)